

AU 代表部経済月報（2023 年 5 月）

アフリカ全般

- Dr, Alastair McPhail が、2024 年英国アフリカ投資サミットの特使に任命された（11 日、GOV.UK）。
- AU は 5 月 25 日に設立後 60 周年を迎え、前身であるアフリカ統一機構（OAU）から 60 年間の成果を記念する（21 日、The East African）。
- ウクライナは、アフリカに大使館を増設し、ロシアに対抗してサミットを開催検討（26 日、The Star）。

アフリカ各国

- ナイジェリア、ラッサ熱の新規感染者 20 人を記録する（3 日、AA）。
- ルワンダ、財政への圧力にもかかわらず、4 億ドルのユーロ債を返済（3 日、The East African）。
- エチオピア、40 の充電ステーションが設置され、EV の組立ライン工場が発足（6 日、The Reporter）。
- エチオピア、農産物輸出で 20 億米ドルを獲得（9 日、Addis Standard）。
- ジンバブエ、金に裏打ちされたデジタル通貨を導入（9 日、Africa News）。
- エチオピア、通信事業会社サファリコム（住友商事が参画）に、M-Pesa を開始するライセンスを付与した（11 日、Business Daily）。
- エジプトの金融規制庁、初の金投資ファンドを立ち上げ（17 日、The New Arab）。
- コンゴ（民）の幹部が 24 日から中国を訪問し、貿易取引に署名する見込み（23 日、Aljazeera）。
- モロッコ、イスラエルと AI・航空イノベーション研究センター設立の覚書に調印（23 日、The Jerusalem Post）。
- 南アフリカ、首都プレトリアの北にあるハマンスクルでコレラの集団感染が発生し、10 人が死亡（22 日、AA）。
- ナミビア、首都ウィントフックで 1 人が死亡したことを受け、クリミア・コンゴ出血熱（CCHF）の発生を宣言した（23 日、VOA）。
- IMF、資金難のケニアに 10 億ドルの融資に合意（25 日、African News）。

AfCFTA

- ナイロビに拠点を置くアフリカ標準化機構（ARSO）とジュネーブに拠点を置く国際貿易センター（ITC）は、「Made in Africa」ラベルを作成し、貿易を促進するためのアフリカ全体の取組に貢献する覚書（MOU）に署名した（3 日、AfCFTA 事務局）。
- 国連アフリカ経済委員会（UNECA）は、西アフリカ準地域事務所を通じて、AfCFTA の運用開始を目指すベナンの AfCFTA 国家戦略策定を支援する（3 日、AfCFTA 事務局）。
- 4 月に南アフリカで開催された AfCFTA ビジネスフォーラムにて、今後のフォーラムの新名称「Biashara Africa」（トレード・アフリカ）を紹介し、今回は、2024 年 5 月 24 日～25 日に開催することを発表した（8 日、AfCFTA 事務局）。

アフリカ CDC

- アフリカ CDC、COVID-19 ワクチン 2,500 万本以上が使用期限切れで、うち約 19%しか適切な廃棄処理がなされておらず、依然として倉庫においてある状態（アフリカ CDC 事務局、8 日）
- アフリカ CDC、WHO の PHOEIC（国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態）宣言を受けて、アフリカ CDC として声明文を作成中。今後 6 か月間は、COVID-19 患者が皆無になったわけではないので引き続き疫学的な観点からのフォローは行っていく方針（アフリカ CDC 事務局、8 日）。
- アフリカ CDC、Kaseya 所長より、就任 100 日計画の抱負が発表された。A New Deal として、①ガバナンス強化、②よりよいパフォーマンス、③アカウントビリティの実施があげられた。また、そのために、①関係機関の能力強化、②監視体制や管理メカニズムの強化などを実施予定。
- AU は GAVI と新たな協定を結び、アフリカにおけるワクチンの効果を促進する（15 日、アフリカ CDC 事務局）。

以上